

<報道発表資料>

令和7年11月26日

京都市教育委員会事務局指導部生徒指導課

令和7年度 ヤングケアラー教職員研修会の実施

～ヤングケアラーに対する認知向上及び具体的支援の在り方の考察～

令和6年11月に京都市議会全員の提案により、「京都市ケアラーに対する支援の推進に関する条例」が成立、施行されたことに伴い、当事者、支援機関、行政機関が一体となってケアラー支援に係る取組を進めているところです。

こうした中、学校が唯一の接点になることが多い「ヤングケアラー」に対する具体的な支援の在り方について、下記のとおり教職員を対象とした研修会を実施します。

本研修では自身のケアラー経験を元に、平成25年に「ケアラーアクションネットワーク」を設立、現在も多方面でケアラーへの支援を実践されている持田恭子氏を迎え、映画「ツナガル」の視聴及び講演等を通して、教職員がケアラーを自分事として想像しながら、ケアラーの多様な立場への理解を深めるとともに、具体的な支援の在り方を学ぶ機会とします。

記

- 日時 令和7年12月8日(月) 午後3時～5時
- 場所 京都市総合教育センター 4階 永松記念ホール
(〒600-8023 京都市下京区河原町松原上る二丁目富永町 344)
- 内容 映画「ツナガル」の視聴及び講演(映画の詳細は、別紙のとおり)
(講師：一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会 代表理事 持田 恭子氏)
- その他 記者席は別途用意いたしますので、12月5日(金)までに以下の<お問合せ先>までご連絡ください。

<持田 恭子氏について>



小学生の頃から、両親の感情面のサポートとダウン症のある兄のケアを担ってきた経験を元に、平成25年に「ケアラーアクションネットワーク」を設立し、令和5年に内閣総理大臣表彰を受賞。現在もケアラーとの対話を中心に、要望を形にしながら時代に即した支援を多方面で実践されています。

<お問合せ先>京都市教育委員会事務局指導部生徒指導課

電話：075-213-5622 担当：半田、堀

(別紙)

オムニバス短編映画

ツナガル

一歩踏み出すその勇気で
拡がるせかい



今井 柊斗 日下 玉巳 高岡 優

監督補 ホシノ エミ

脚本：持田恭子・ホシノエミ 製作総指揮・製作プロデュース：持田恭子 プロデューサー：石田智隆 助監督：泉田圭輔
撮影：柴尾和飛 照明：志村幸也 録音：渡邊直人 美術：安藤英敏 ヘアメイク：渡辺真樹
音楽・オリジナル主題歌「ツナガル」山崎賢一 総合応援：五味護・藤田圭介 制作プロダクション：株式会社FKParty
「ツナガル」製作委員会 ©一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会 2024/日本/カラー/16:9/34分02秒



実話を元にした高校生たちの物語

あらすじ

第1話 富永 湊斗 17歳の日常

友達からの誘いを断る高校生の湊斗には、ある心配事があった。共働きの両親に代わって、身体が衰え始めた祖父のトイレ介助や、オムツ交換をしているのだ。

ある日、祖父がデイサービスの利用を始めた。言葉にならない心の葛藤を抱きながら、誰にも本音を打ち明けることができない。



第2話 山田 凜 17歳の日常

私立高校に通う凜には、ひきこもりの弟と登校を渋り始めた妹がいる。両親は常に大声で夫婦喧嘩をしている。自分が支えなければ家族が壊れると思う凜だったが、ある事件をきっかけに家族は加速度的に不安定な状態になる。

親友から声をかけられた凜は、少しずつ心の扉を開いていく。



第3話 根本 茜 16歳の日常

茜はバスケット部の県大会メンバーに選ばれた。働く母親の代わりに障害のある弟を放課後等デイサービスに迎えに行く茜。同情されたくない茜は、部活を早退する理由を先輩や親友には打ち明けずに心を閉ざしていた。ある日、自分と似た境遇の仲間と出会い、考え方が変わっていく。



BACKGROUND

この映画は、家族のケアをしている中学生から大学生の学生たちと話し合いながら家族との日常生活を映画化しようというプロジェクトを立ち上げたことがきっかけで製作されました。彼等の経験談の中から三つの物語を選び、事実に基づいて制作した映画です。彼らのリアルな日常に触れながら『人と人とのつながり』について一緒に考えていくことができれば嬉しいです。

製作総指揮 持田 恭子



上映スケジュール

ツナガル公式サイトをご参照ください
<https://canjpn.jimdofree.com/短編映画/ツナガル公式サイト/>
 公式予告編 <https://youtu.be/VIZXC5rC8K0>



映画上映に関するお問合せ

本編の上映を希望する方は、事務局までお問合せください。複製や映像の加工、データの取り込み、無断配信、その他著作権法に触れる行為は固く禁じています。

事務局：contact@careraction.com



企画・運営

一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会



#ケアラーTube
予告編を配信中